量子科学技術研究開発機構　核融合エネルギー部門　炉心プラズマ共同企画委員会

令和2年度　「トカマク炉心プラズマ共同研究」申請書

　研究課題名

　□新規　　年計画/　　　　□更新　　年度から　　年計画（1年延長）

フリガナ

　研究　　　氏名　　　　　　　　　　　　　　　所属　　　　　　　　　　　　　職名

　代表者　　郵便宛先(〒　　　　　　　)

　　　　　　電話 FAX

E-mail

　機構 フリガナ

　担当者　　氏名　　 　　　所属　　　　　　　　　　　　職名

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 研究協力者  (機構の協力者の記載は実質分となるようにしてください) | 所属 | 身分 |
|  |  |  |
|  |  |  |
|  |  |  |
|  |  |  |
|  |  |  |
|  |  |  |
|  |  |  |
|  |  |  |
|  |  |  |
|  |  |  |

本研究の目的と概要(キーワードにアンダーラインを引く)

|  |
| --- |
| 研究の新規性／独創性がわかるように記載ください  本書類の提出前に機構の担当者ご連絡を取っていただき、担当者と内容の吟味を行ってくださるようお願いいたします。 |

本研究関連分野の国内外の動向・状況と本研究の必要性

|  |
| --- |
|  |

本研究申込に至るまでの研究成果(新規申込の場合のみ。参考論文は次ページの記入欄に記入して下さい。)

|  |
| --- |
|  |

関連する研究テーマ番号

|  |  |
| --- | --- |
| 募集要項に記載の15テーマの中から記述。複数ある場合は関連が強い順番で記述（例：A-2、B-7,・・・のように、同一カテゴリー内だけでなく、カテゴリーAとBの横断的記述も可）。 |  |

これまでの研究成果(更新の場合のみ記入／更新の場合これまでの成果を記載ください)

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 平成31年度（令和元年度）の量研機構滞在回数・日数  　　延べ回数　(　　　　人回)　/　延べ日数(　 　　人日) | | | |
| 成果、もしくは進捗状況 | | | |
| 問題点、その他（あれば） | | | |
| 発表論文　本研究に関連して発表した研究成果のうち主なもの(協力者のものも含む)  　（新規申込の場合は参考文献を記入下さい） | | | |
| 発表者名 | 発表題目 | 発表機関または掲載誌 | 発表年月日 |
|  |  |  |  |

令和2年度の実施計画

|  |
| --- |
| 電子計算機の利用  ＪＴ－６０本体室への入室の必要性  ＪＴ－６０本体室内等への持ち込み物品 ( )  実験後の廃棄物（ 　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　）  その他（　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　 　　　　　　　　　　　　　　　　） |
| 令和2年度の達成目標  達成目標ですので「〜を行う」／「〜を検討する」だけの「行動計画」的記述ではなく、「何を何処まで明らかにしたい」 といった「想定される成果」が読めるように記載してください |
| 研究の進め方 |
| 量研機構滞在回数・日数：　延べ回数　(　　　　人回)　/　延べ日数(　 　　人日) |

次年度以降の計画と展望(該当する場合、複数年に亘る計画の妥当性がわかるように具体的に記述下さい。)

|  |
| --- |
|  |

その他　(本研究協力体制・施設に対する要望・提案等)

|  |
| --- |
|  |